

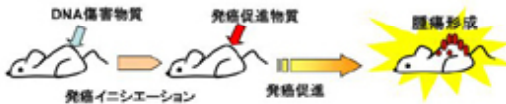
病態制御科学講座 一 医薬品安全性学分野

Department of Medical Genotoxicology

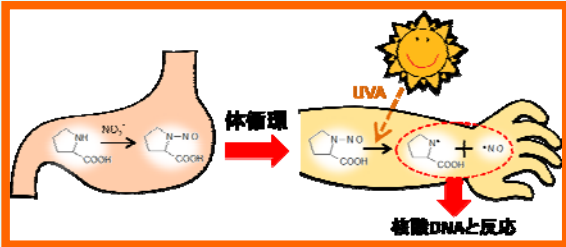
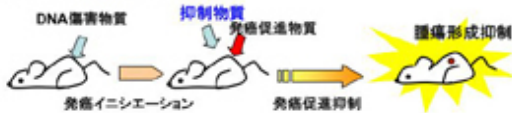
変異原性と発癌性を科学する



マウス皮膚腫瘍形成試験



腫瘍形成抑制試験



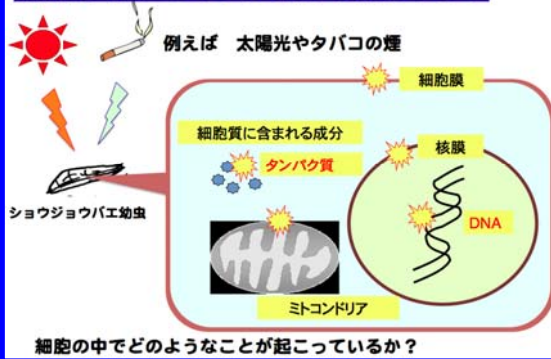
発癌予防と光遺伝毒性研究

准教授 有元 佐賀恵

マウスモデルによる発癌抑制物質の研究と、DNA損傷の機器分析・機構解明を目標に研究している。テーマは、

- 1) 発がんの予防。天然物、果実、飲料などから、発癌抑制物質を見つける。その抑制機構を明らかにする。
- 2) 太陽光による光発癌の研究。ニトロソ化されたアミノ酸の長波長紫外光UVAによる遺伝子損傷の研究。
- 3) 発がん物質によるDNAの損傷、酸化的損傷やアルキル化損傷を研究。
- 4) 環境物質・化合物の変異原性・安全性研究。

環境が生物にどのような影響を及ぼすか？



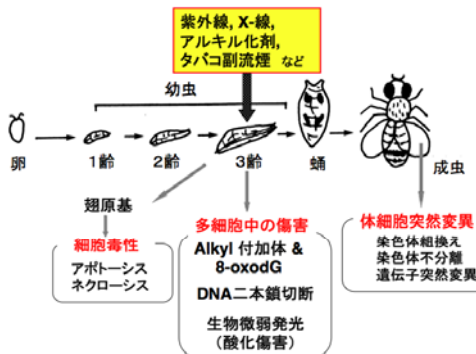
環境要因によるDNA傷害と突然変異

准教授 根岸 友恵

ショウジョウバエをモデル動物として突然変異の機構解明を目標に研究を行っている。テーマは、

- 1) 紫外線、X線による細胞傷害ならびにDNA傷害と突然変異の解析。
- 2) アルキル化剤による突然変異誘導に関与するDNA傷害修復機構。
- 3) 酸化傷害による体細胞傷害ならびに突然変異の解析

ショウジョウバエ (野生株, DNA傷害修復欠損株)



連絡先／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 医薬品安全性学 (根岸・有元)

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 tel. 086-251-7946・7947 fax.086-251-7946・7947

E-mail: arimoto@cc.okayama-u.ac.jp URL: <http://www.pharm.okayama-u.ac.jp/lab/hinka/negishi.html>

URL: <http://www.pharm.okayama-u.ac.jp/lab/hinka/arimoto.html>